

スポーツ推進委員だより

Vol.81

年2回発行

●発行: 令和6年9月 ●発行者: 岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会 ●編集: 広報部 ●事務局: 058-214-2370

岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会 会長挨拶



(会長 神山 悟)

私たち岐阜市スポーツ推進委員は、令和4年度からの新たな岐阜県共通研究テーマである「いつまでも健康と生きがいを得られるぎふへ」～どこでも・いつでも・だれとでも～の達成とスポーツを通じた「生涯にわたる健康と生きがいづくり」のため、市民のみなさまのスポーツ実施率の向上やその継続性、地域振興を目指して活動をしています。

さて、我々スポーツ推進委員は、令和6年4月より新たな2年間の任期がスタートし、今期の事業目標として、市民のみなさまにスポーツを身近で継続的に楽しんでいただくために、「健康ソフティバレーボール」や「ふらばーるバレーボール」に続く、新たな生涯スポーツの開発をテーマに取り組みを開始しました。

それは、だれもがより楽しく・エキサイティングな新スポーツを目指しますので、ご期待ください。

最後に、市民のみなさまが安全に安心してスポーツに親しめる環境づくりに岐阜市スポーツ推進委員一同励んでまいりますので、引き続き、ご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

日頃より岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会の事業活動に対しまして、深いご理解、ご協力を賜るとともに、本協議会および岐阜市主催のスポーツ行事に多数ご参加いただき、誠にありがとうございます。

岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会 後期事業予定

10月	26日(土) ●羽島市 岐阜地区(後期)スポーツ推進委員研修会	1月	13日(月・祝) ●長良川競技場周辺 第73回新春ぎふシティマラソン 31日(金)～2月1日(土) ●三重県 四日市市 第72回東海四県スポーツ推進委員研究大会
11月	14日(木)～15日(金) ●宮崎県 宮崎市 第65回全国スポーツ推進委員研究協議会	2月	16日(日) ●岐阜市内体育館 体育館デー ※ファミリーパーク体育館を除く
12月	7日(土) ●大野町 岐阜県スポーツ推進委員研究大会	3月	8日(土) ●岐阜市役所 大会議室 第3回岐阜市スポーツ推進委員全体研修会 20日(木・祝) ●ファミリーパーク体育館 体育館デー

高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン 2024

■開催日：令和6年4月28日（日）

■メイン会場：岐阜メモリアルセンター

令和6年4月28日（日）に13回目となる「高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン2024」が開催されました。

今大会は、昨年大会のハーフマラソン登録の部にて優勝を飾ったアモス・クルガト選手、オマレ・ドルフィンニャボケ選手や設楽悠太選手を招待選手として迎え、ハーフ・3kmの部合わせて

8,601名のエントリーがあり、7,055名のランナーが完走しました。当日は12時時点で27.2℃と、とても暑い中、会場・沿道合わせて約103,000人の観客がランナーを応援しました。

スポーツ推進委員81名は、緊急車両誘導係として従事し、大会ボランティア約2,000人と共に大会の安全な進行をサポートしました。

【大会結果】

○出走者 7,635名（第12回大会 6,782名）

○成績

<ハーフ登録の部 男子>

順位	氏名	所属	記録
1位	ヒラリー・キブコエチ	ケニア	1時間01分26秒
2位	アモス・クルガト	中電工	1時間01分38秒
3位	ティモシー・キブラガト	ケニア	1時間01分55秒

<ハーフ登録の部 女子>

順位	氏名	所属	記録
1位	ステラ・チェサン	ウガンダ	1時間07分59秒
2位	オマレ・ドルフィンニャボケ	ユニクロ	1時間08分31秒
3位	ユニスチェビチー・チュンバ	バーレーン	1時間09分10秒



第45回スポーツ・レクリエーション祭

第27回 FIAT 9 CUP(健康ソフティバレーボール大会)

■開催日：令和6年5月26日(日)

■場所：北西部体育館、南部スポーツセンター、西部体育館

【大会結果】

リーグ	会場	チーム数	優勝・準優勝チーム	
V1	北西部体育館	5	優勝：岩野田きらら	準優勝：ONE PIECE
V2	南部スポーツセンター	5	優勝：ピギナース	準優勝：ピグレット
V3	西部体育館	4	優勝：MWA.V.C	準優勝：グリット

第45回スポーツ・レクリエーション祭

ふらばーるバレーボール交流祭

■開催日：令和6年6月9日(日)

■場所：北部体育館

【大会結果】

順位	Aコート	Bコート	Cコート
1位	スポーツ推進委員A	合渡	早田
2位	チーム西郷	スポーツ推進委員B	スポーツ推進委員C
3位	さくら	鷺山	七郷体育振興会

岐阜市健康ソフティバレーボール審判員資格認定試験

■開催日：令和6年6月23日(日)

■場所：北部体育館

令和6年6月23日(日)に審判員資格認定試験が開催されました。本試験は、岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会が主催するFIAT CUPの審判として必要な資格を取得・更新するための講習会と

なっています。今年度は、午前の部22名、午後の部22名の計44名が受講しました。今回の審判員資格認定試験では受講者全員が合格し、21名の方が新たな審判員として登録されました。



令和 6 年度前期岐阜地区スポーツ推進委員研修会

■開催日：令和 6 年 7 月 6 日(土)

■場所：瑞穂市巢南公民館

岐阜地区のスポーツ推進委員が 200 名程集まり、研修会が行われました。
地域のみなさまがスポーツを身近で継続的に楽しんでいただくために、さまざまなテーマに取り

組んでおり、今回の研修会では、最近人気が高まっているモルックの研修を行いました。

『モルック』

フィンランドの伝統的なゲームから開発された新スポーツです。

(道具)

モルック (長さ約 22.5cm・直径約 5.9cmの棒)
投げる棒のことをモルックという。基本は下手投げで行う。

スキttl (12 本)

木製のピン。モルックをなげてスキttlを倒す。
モルッカーリ

プレイヤーが投擲するエリアを示す木製の棒。モルッカーリからスキttlまで 3.5m が正式ルールですが、プレイヤーの年齢によって距離を短くしてもよいかもしれません。

試合コート

最小幅 4m×長さ 10m (投擲ラインから) の長方形。

(ルール)

- 2 チームで対戦しそれぞれのチームが 1 回ずつモルックを投げる。投げるたびにスキttlは元に戻します。
- 点数はスキttlが 1 本倒れたらスキttlの数、数本倒れたら倒れた本数が点数になります。
- チームの総得点で勝敗が決まります。
- プレイヤーの人数や試合時間は大会主催者によって決定します。
- モルックを投げて倒れたスキttlの内容によって得点を加算していき、先に 50 点ピッタリになるまで得点した方が勝ちとします。



スキttl



モルック



モルッカーリ

モルックを詳しく知りたい方はこちら→
日本モルック協会 HP 「モルックについて」

